



# まいに



21世紀・老人福祉の向上をめざす施設連絡会

京都の地で、社会福祉の今と未来を、学び語りあいましょう。  
第13回職員研究交流集会は京都での開催となりました。京都  
はもとより近畿圏一同で実行委員会を構成し、全国から多数の皆様  
のご参加を心からお待ちしております。

京都は、その昔日本の中心として、歴史と伝統に彩られた街。同時  
に、いつの時代にも進歩と改革にいち早く取り組んできた先駆的な街  
です。そして今日多くの学問の府をもち教育・研究と科学と実践を結び  
つける街でもあります。

さて、本研究交流集会は極めて重要な時期の開催と心を新たにしてお  
ります。格差がますます広がる社会のもとで「税と社会保障の一体改革」  
が強行されています。本来いまほど社会保障の充実が求められる時が  
ありませんが、生活保護をはじめとした福祉切り捨てが進み、介護保険  
制度も大改革が予定されています。



そのような中で、国民が求める真の公的介護保障の在り方＝誰もが無  
理のない負担で尊厳ある人生を送ることのできる介護保障制度を作り上げる必要があります。同時に、  
福祉現場を支える従事者が専門職として社会的評価が高まり、希望と輝きと将来の安心が保障される  
福祉職場となることが求められるものと思います。京都での開催は2回目となりますが、日々の弛みな  
い豊かな援助実践から社会福祉の今と未来を見つめ、交流を深め、進歩と改革への新しい一歩とな  
ることを願っています。みなさん、京都で是非お会いしましょう。

実行委員長 廣末 利弥(社会福祉法人七野会理事長)

研究交流集会も13回目を迎え、京都での開催は第5回集会から8年ぶり2回目となります。2月に発足した実  
行委員会は幅広い年齢層で30名を超える体制となりました。

集会テーマや方向性を決める討論では、集会開催時期である2013年12月がどんな時期になるかを想定し  
た上で、「憲法」「生存権」「介護保険制度改定の山場」「社会福祉法人の使命と役割」「福祉従事者の社会的身  
分・評価の向上」などが問題提起されました。

岡山集会で廣末代表幹事が発言した“8K”(希望・きらめき・きづき・絆・感謝・感激・感動・輝き)を広め、福祉  
の魅力をわかちあう場になりたいと思っています。

集会事務局長 介山篤(社会福祉法人七野会特別養護老人ホーム原谷こぶしの里)

## 21・老福連とは

「21・老福連」の正式名称は「21世  
紀・老人福祉の向上をめざす施設連  
絡会」です。

1998年「介護保険・全国老人ホ  
ム施設長アンケート」をきっかけにして  
2001年に設立しました。介護保険が  
導入される中、真に利用者のための  
福祉と福祉労働の保障と発展のため  
に「豊かな援助実践と公的福祉の確  
立」を目指す働きをすすめています。

## 職員研究交流集会とは

「職員研究交流集会」は、全国で働  
く仲間が多くの実践報告・研究等を  
発表し、学び、悩み、語り合いとして、  
元気を分かち合う場です。

年に一回開催し、京都大会で第13  
回を迎える事となります。

昨年「岡山大会」では、全国から、  
469名の参加があり、分科会では  
147演題の実践報告がありました。

# 第13回職員研究交流集会 IN京都開催！！企画案

第12回岡山大会からバトンを引き継ぎ、今年は近畿・京都での集会です。「京都らしさ」がたっぷり盛り込まれた企画を考えております。たくさん学び、楽しんで下さい！

## 『職員研究交流集会の概要』

[テーマ] 人間らしく「生きる」ために 今こそ輝かせようほんまの社会福祉  
～高めよう私たちの援助実践 広げよう新しい福祉の8K～

[日時] 平成25年12月7日(土)13:00～17:30(受付12:00～)  
<交流会19:00～>  
12月8日(日)9:00～16:00  
12月9日(月)9:00～12:20

[会場] 全体会 立命館大学(朱雀キャンパス)  
分科会 佛教大学(紫野キャンパス)  
交流会 京都国際ホテル

[日程] <1日目>全体会  
歓迎セレモニー  
①21・老福連からの基調報告  
②記念講演Ⅰ「認知症を生きる人たちから見た地域包括ケアとは」  
講師 洛南病院 医師 森 俊夫氏  
③パネルディスカッション「私たちの地域包括ケアシステム」  
《19時より会場変わって》交流会

<2日目>分科会  
10分科会20分散会(予定)日頃の熱い取り組みの報告 議論！

<3日目>全体会  
①記念講演Ⅱ「税と社会保障の一体改革と介護保険制度」  
講師 立命館大学 教授 唐鎌 直義氏  
②記念講演Ⅲ「家族の立場から願う ホンマの介護保険制度をつくるために」  
講師 認知症の人と家族の会 副代表理事 勝田 登志子氏  
③閉会式・次回開催予定地より挨拶

京都といえば学生の街！学生といえば…学食！？  
分科会会場の佛教大学では学生食堂の利用が可能どす。  
安くて美味しい人気メニューを是非食べておくれやす～。



21・老福連第13回職員研究交流集会 実行委員会事務局<現地実行委員事務局>  
社会福祉法人七野会 特別養護老人ホーム原谷こぶしの里(担当: 介山篤)  
TEL075-463-4888 FAX075-464-8415 E-mail kobushi@nananokai.com

私たちが提案する「福祉の新たな8K」って…?



希望 きらめき きづき  
絆 感謝 感激 感動  
輝き



これからの輝く未来に希望をのせて きづきと絆を大切に いつも感謝の心を忘れず 感激感動しながら自分らしくきらめいていける福祉を目指していきたい…

皆さん！是非ここ京都に集まり、熱い仲間たちと一緒に日頃の思いをぶつけ  
あいましょう！  
そして一緒に福祉を盛り上げましょう！



#### 舞妓さんの歴史

舞妓さんのルーツは今からおよそ300年前北野天満宮や八坂神社の門前町にあった水茶屋で、参拝客にお茶やお菓子を振舞った女性が始まりだといわれています。始めは「茶屋」の名の通りお茶や団子を出すだけでしたが次第に茶屋の女性達が舞いや歌を披露するようになって人が集まるようになりました。茶屋どうしの集客合戦は次第に熾烈を極めやがて少女にかわいい着物を着せ、舞を躍らせるようになりました。これが「舞妓」の始まりです。ぜひ京都に来てほんまものの舞妓さんを見ておくれやす～。



# おこしやす京都へ！！ 私たちが実行委員です☆



私たちが京都で  
待ってま〜す！

## 集会事務局



## 分科会担当



## 広報担当



## 交流会担当



## 全体会担当

